

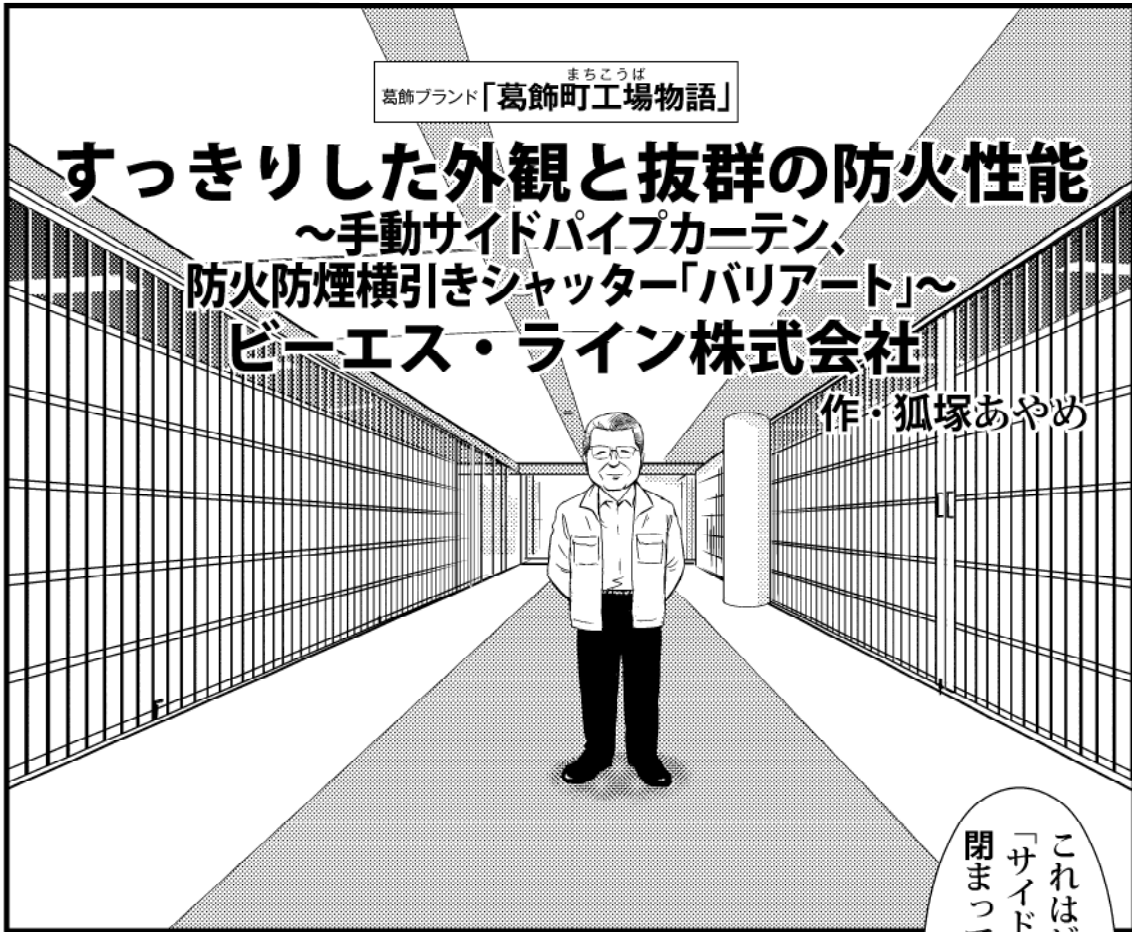
葛飾ブランド「葛飾町工場物語」
まちこうば

すっきりした外観と抜群の防火性能

～手動サイドパイプカーテン、
防火防煙横引きシャッター「バリアート」～

ビーエス・ライン株式会社

作・狐塚あやめ



これはビーエス・ラインの「サイドパイプカーテン」が閉まっているところです



一般的なシャッターは蛇腹の折り目が出してしまうことが多いんです



まっすぐ！

これだけの長さでありながら直線的に真っ直ぐ引かれているのでしょうか？この製品のセールスポイントとなっている点です

鳩山忠司社長

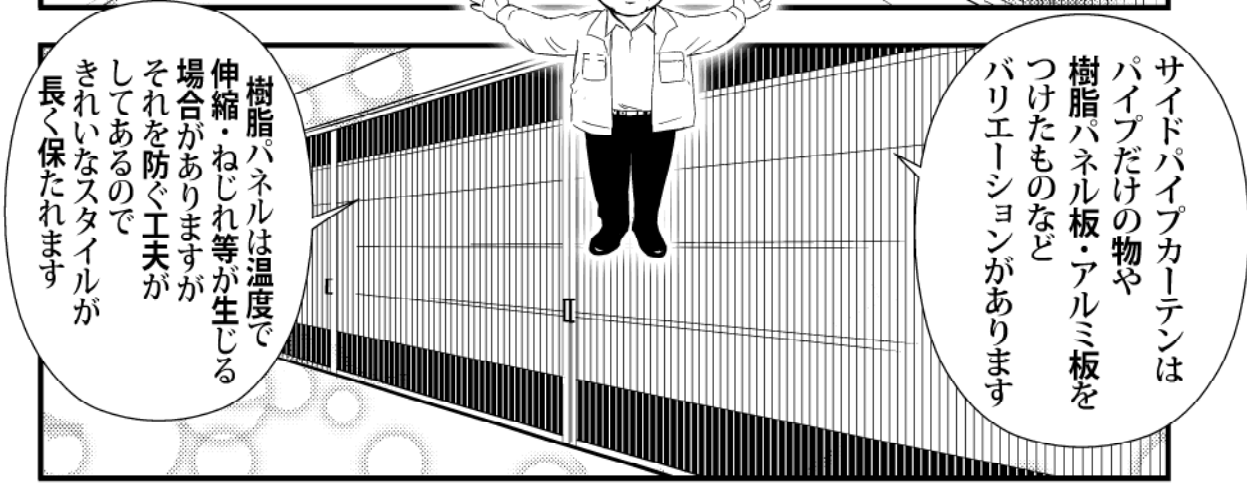
☆手動折りたたみ形式です



ビーエス・ラインは横引きシャッターを専門的に作っている会社です

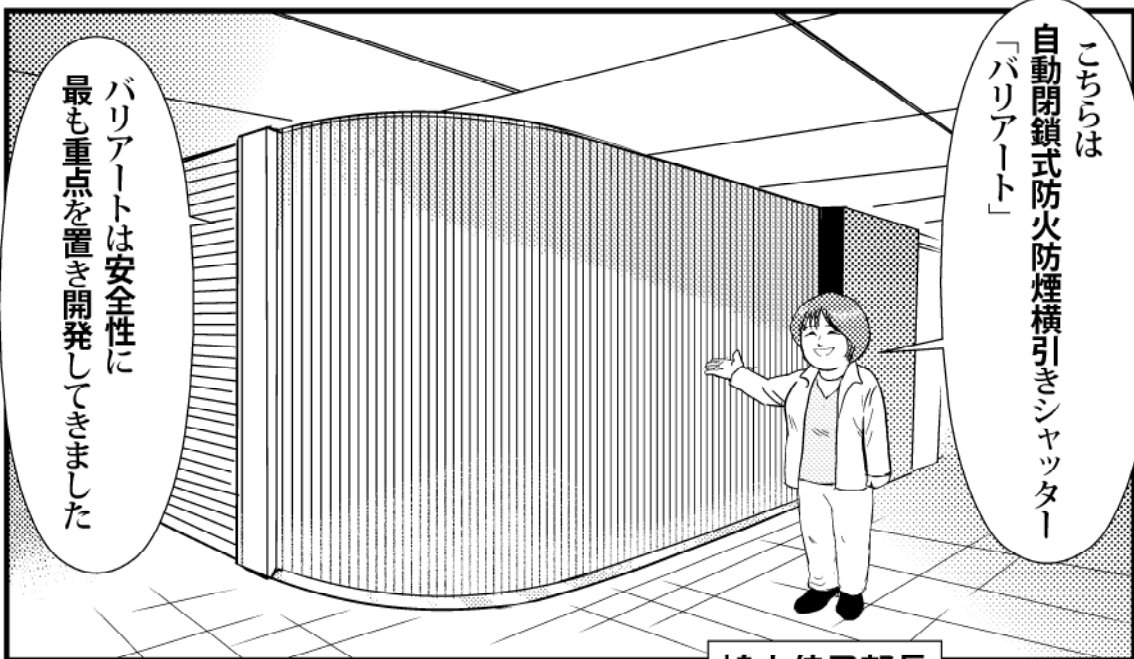
閉店後のお店
JR・東京メトロなどで使われています

地下街などのカーブした面のあるお店では大活躍！



サイドパイプカーテンはパイプだけの物や樹脂パネル板・アルミ板をつけたものなどバリエーションがあります

樹脂パネルは温度で伸縮・ねじれ等が生じる場合がありますがそれを防ぐ工夫がしてあるのできれいなスタイルが長く保たれます



こちらは自動閉鎖式防火防煙横引きシャッター「バリアート」

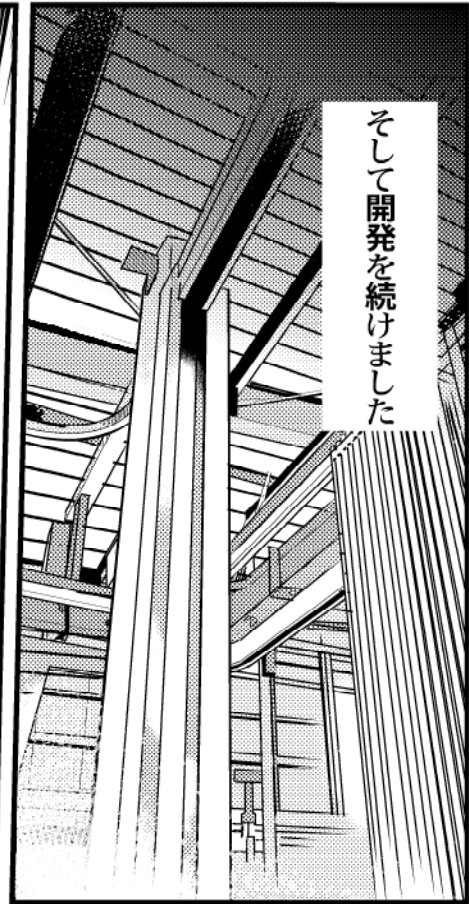
バリアートは安全性に最も重点を置き開発してきました

鳩山佳子部長



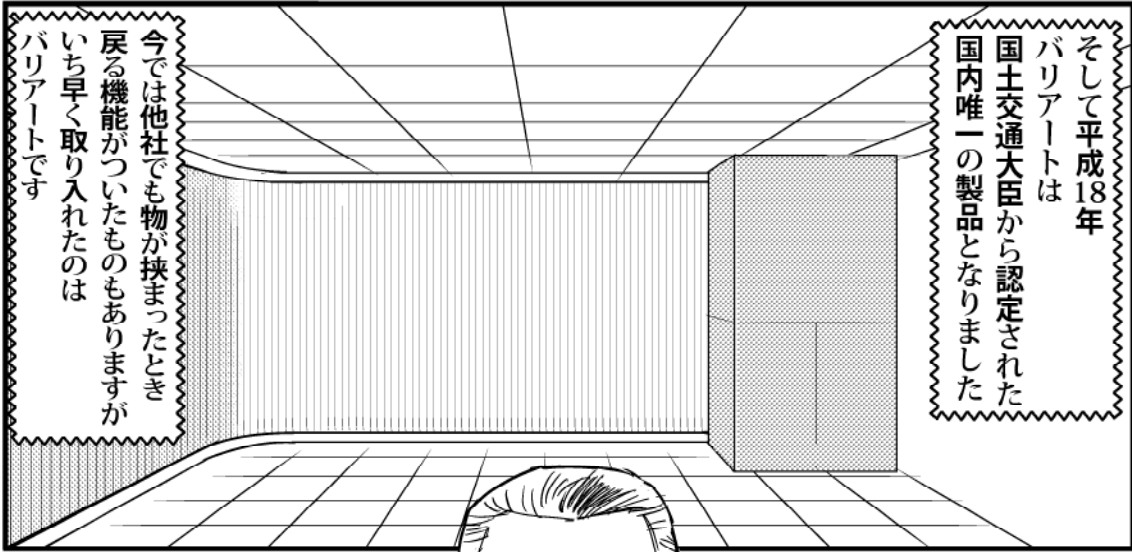


ついに
新しい電動横引きシャッターが完成!



そして開発を続けました





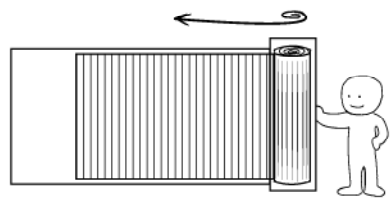
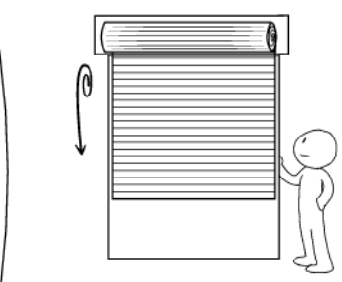
そして平成18年
 バリアートは
 国土交通大臣から認定された
 国内唯一の製品となりました

今では他社でも物が挟まったとき
 戻る機能がついたものもありますが
 いち早く取り入れたのは
 バリアートです



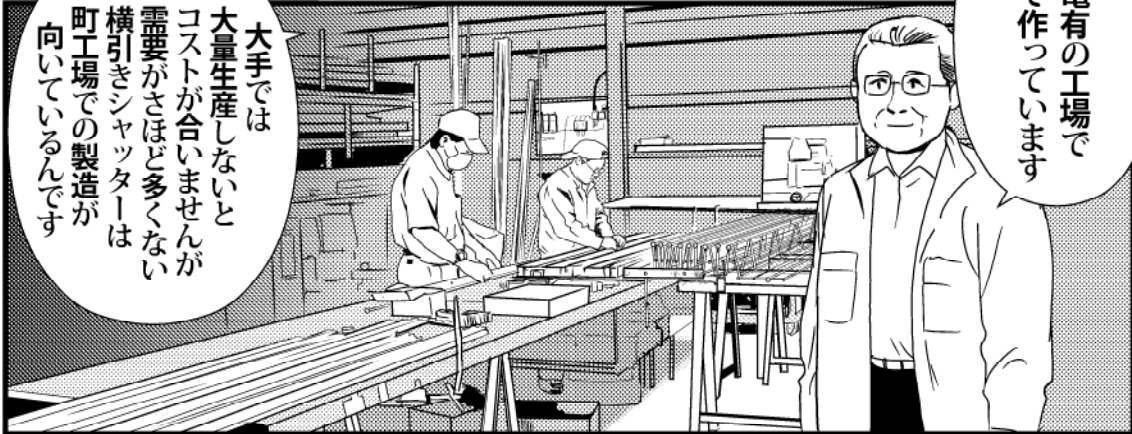
安全重視の考え方は
 決して間違っ
 ていなかったのです

上下シャッターは
 上につけるので
 梁が丈夫でないといけません
 が
 横引きではその心配もいりません



バリアートは
 全自動で開閉しますが
 もしも事故や災害などで
 電気が切れても
 非常電源装置を
 設置しているため
 閉じこめられたり
 入れなくなったりと
 いうことがありません

製品は亀有の工場で
手作業で作っています

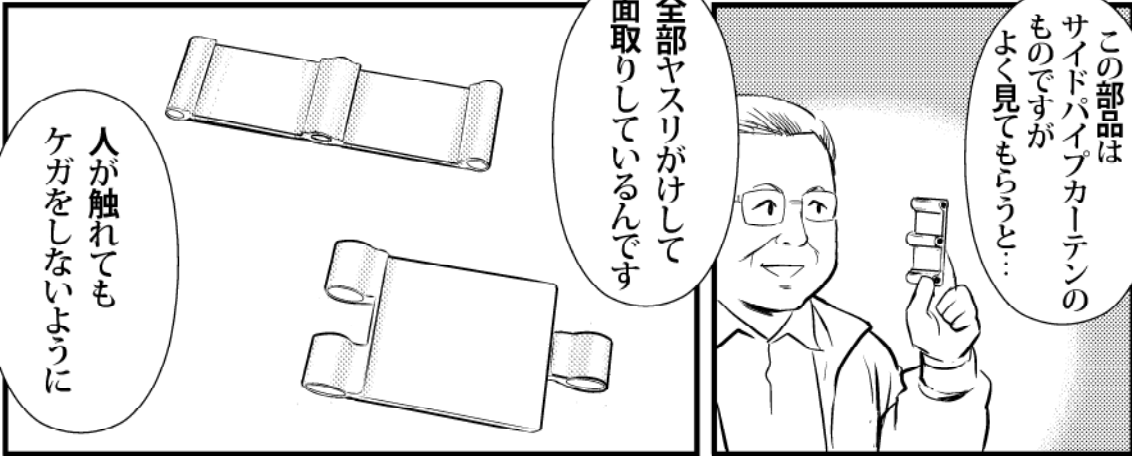


大手では
大量生産しないと
コストが合いませんが
需要がさほど多くない
横引きシャッターは
町工場での製造が
向いているんです

この部品は
サイドパイプカーテンの
ものですが
よく見てもらうと…

全部ヤスリがけして
面取りしているんです

人が触れても
ケガをしないように



人の手の届かない
部分も全て
そうしています

そこまでしなくても
思われるでしょうが
これはうちの
こだわりなんです

安全性へのこだわりは
人への優しさであると
言えるのではないですか

美しく優しい
横引きシャッターが
ビーエス・ラインには
あります

